

〔薬局調剤〕

8 調剤行為の状況

薬局調剤の1件当たり点数は1,115.4点で、前回と比べ50.1点、4.7%増加している。

受付1回当たり点数は925.6点で、前回と比べ35.7点、4.0%増加している。調剤行為別にみると、「薬剤料」670.2点(構成割合72.4%)が最も高く、次いで「調剤技術料」133.8点(同14.5%)となっている。

1件当たり受付回数は1.21回で、前回と比べ0.01回増加している。(表10、図11)

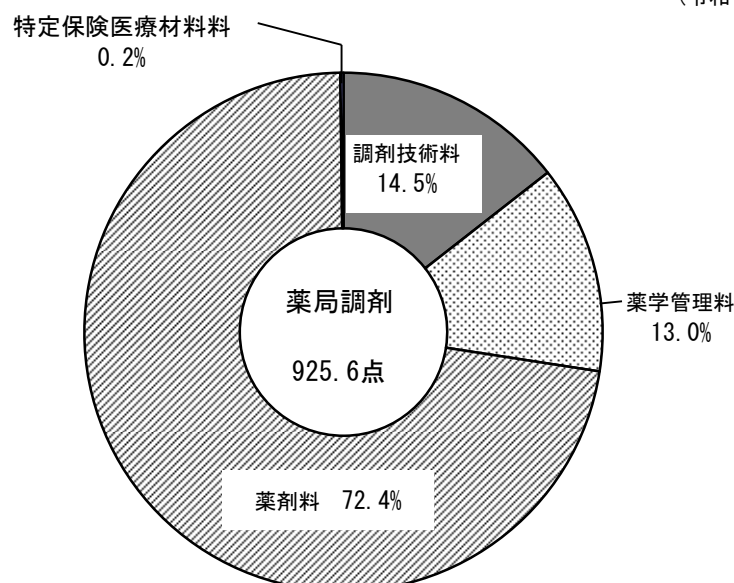
表10 調剤行為別にみた1件当たり点数・受付1回当たり点数・1件当たり受付回数

調 剤 行 為	令和6年 (2024) 8月審査分	令和5年 (2023) 6月審査分	対 前 回 ¹⁾	
			増減点数	増減率(%)
	1 件 当 た り 点 数			
総 数	1 115.4	1 065.3	50.1	4.7
調 剤 技 術 料	161.3	154.0	7.3	4.7
薬 学 管 理 料	144.8	145.9	△ 1.0	△ 0.7
薬 剤 料	807.6	763.1	44.4	5.8
特 定 保 険 医 療 材 料 料	2.1	2.1	0.0	1.2
	受 付 1 回 当 た り 点 数			
総 数	925.6	889.9	35.7	4.0
調 剤 技 術 料	133.8	128.6	5.2	4.0
薬 学 管 理 料	120.2	121.8	△ 1.7	△ 1.4
薬 剤 料	670.2	637.5	32.6	5.1
特 定 保 険 医 療 材 料 料	1.8	1.8	0.0	0.5
	1 件 当 た り 受 付 回 数			
	1.21	1.20	0.01	

注：1）令和6年度の診療報酬改定より改定の施行月が従来の4月から6月となったことに伴い、集計対象月を6月審査分から8月審査分に変更したため、令和5年の数値との比較には留意が必要である。

図11 調剤行為別にみた受付1回当たり点数の構成割合

(令和6年8月審査分)



9 一般医療 - 後期医療・年齢階級別にみた調剤行為の状況

薬局調剤の1件当たり点数は、一般医療が1,006.8点で、前回と比べ4.1%増加、後期医療が1,368.4点で、前回と比べ5.3%増加している。

受付1回当たり点数は、一般医療が852.6点で、前回と比べ3.8%増加、後期医療が1,084.8点で、前回と比べ3.9%増加している。年齢階級別にみると、階級が高くなるにつれて受付1回当たり点数が高くなっている。

1件当たり受付回数は、一般医療1.18回、後期医療1.26回となっている。(表11、図12)

表11 一般医療 - 後期医療・年齢階級別にみた調剤行為別1件当たり点数・
受付1回当たり点数・1件当たり受付回数

調 剤 行 為	一般医療	後期医療	対前回増減率(%) ¹⁾		年 齢 階 級				
			一般医療	後期医療	0～14歳	15～39歳	40～64歳	65～74歳	75歳以上
			1 件 当 た り 点 数						
総 数	1 006.8	1 368.4	4.1	5.3	608.8	864.0	1 120.6	1 230.3	1 356.5
調 剤 技 術 料	156.1	173.3	4.2	5.7	185.8	152.3	150.2	150.4	172.7
薬 学 管 理 料	127.3	185.5	△ 1.6	0.4	101.1	109.5	135.3	148.5	184.8
薬 剤 料	721.9	1 007.4	5.3	6.3	321.5	601.6	833.1	929.0	997.0
特定保険医療材料料	1.9	2.6	△ 0.7	4.3	0.4	0.8	2.6	3.1	2.4
受 付 1 回 当 た り 点 数									
総 数	852.6	1 084.8	3.8	3.9	474.3	748.9	966.0	1 047.1	1 078.3
調 剤 技 術 料	132.2	137.4	3.9	4.2	144.7	132.0	129.5	128.0	137.3
薬 学 管 理 料	107.8	147.1	△ 2.0	△ 1.0	78.8	94.9	116.6	126.4	146.9
薬 剤 料	611.3	798.6	5.0	4.8	250.5	521.4	718.1	790.6	792.5
特定保険医療材料料	1.6	2.1	△ 1.1	2.9	0.3	0.7	2.2	2.6	1.9
1 件 当 た り 受 付 回 数									
	1.18	1.26			1.28	1.15	1.16	1.18	1.26

注：1）令和6年度の診療報酬改定より改定の施行月が従来の4月から6月になったことに伴い、集計対象月を6月審査分から8月審査分に変更したため、令和5年の数値との比較には留意が必要である。

図12 年齢階級別にみた調剤行為別受付1回当たり点数

(令和6年8月審査分)

